

2024 年 6 月 4 日

報道関係者各位

シンバイオシス・ソリューションズ株式会社

多くの女性が悩む「月経前症候群（PMS）」のリスク分析機能などを腸内細菌叢の検査・分析サービス『SYMGRAM®』に追加実装

—医師による疾病の診断や予防・改善を腸内細菌の観点からサポート—

この度、シンバイオシス・ソリューションズ株式会社（以下、当社）は、医療機関向けの腸内細菌叢（腸内フローラ）の検査・分析サービス『SYMGRAM®（シングラム）』（以下、当サービス）のバージョンアップ版（ver.4）を2024年6月5日（水）にリリースいたします。今回のバージョンアップでは、疾病リスク分析の対象疾病に「月経前症候群（PMS）」を追加した他、データベースの拡充などによって疾病リスク分析のさらなる精度向上を実現し、よりパーソナライズ化された摂取推奨食品の提示機能を実装するなど、医師による疾病の診断や予防・改善のための生活習慣指導などをより一層強力にサポートするスペックに進化しました。



The advertisement graphic features a light blue background with a blurred image of a person in a white lab coat. On the right, there is a circular inset showing a hand holding a tablet displaying a data table. Below this, a box contains the text '腸内細菌叢の検査・分析 SYMGRAM® シングラム'. On the left, a white box with a blue border contains the text '医療機関向け' (For Medical Institutions). Below this, the main headline reads '30以上の疾病リスクをスクリーニングする 国内唯一の腸内細菌叢検査 SYMGRAM®がバージョンアップ！' (Screening for 30+ disease risks, the only domestic gut microbiome test SYMGRAM® is upgraded!). A list of three features follows, each preceded by a blue checkmark: '月経前症候群（PMS）のリスク分析機能を追加' (Added PMS risk analysis function), '疾病リスク分析のさらなる精度向上を実現' (Achieved further improvement in disease risk analysis accuracy), and 'よりパーソナライズ化された 摂取推奨食品の提示機能を実装' (Implemented personalized intake recommendation food提示 function). At the bottom right, there is a box with the text '腸内細菌叢の検査・分析 SYMGRAM® シングラム' and a row of five colored dots (blue, orange, green, red, blue).

医療機関向け

30以上の疾病リスクをスクリーニングする
国内唯一の腸内細菌叢検査
SYMGRAM®がバージョンアップ！

- ✓ 月経前症候群（PMS）のリスク分析機能を追加
- ✓ 疾病リスク分析のさらなる精度向上を実現
- ✓ よりパーソナライズ化された
摂取推奨食品の提示機能を実装

腸内細菌叢の検査・分析
SYMGRAM®
シングラム

■腸内細菌叢の検査・分析サービス『SYMGRAM®』のバージョンアップ内容

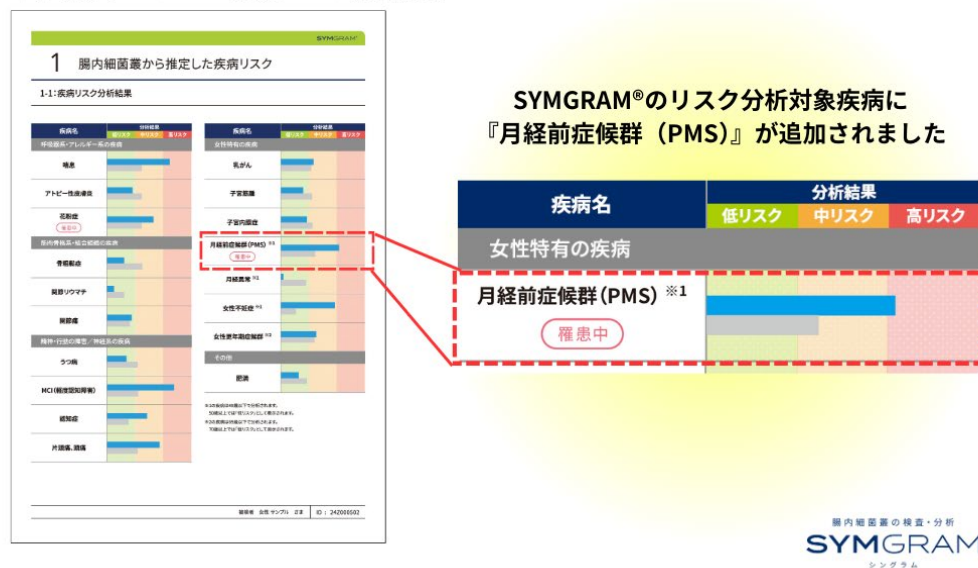
当サービスは、腸内細菌叢（腸内フローラ）の組成データから30以上の疾病リスクをスクリーニングすることができる医療機関向けの腸内細菌叢の検査・分析サービスです。この度、医師による疾病の診断や予防・改善のための生活習慣指導などをより一層強力にサポートすることができるよう、次のような改良を加えました。

ポイント①：「月経前症候群（PMS）」のリスク分析機能を追加実装

当サービスで最も特長的なレポートコンテンツである「疾病リスク分析」の分析対象疾病に、「月経前症候群（PMS）」を追加しました。

PMSは、多くの女性が悩む健康課題として知られていますが、はっきりとした原因は分かっておらず、治療もPMSに伴う様々な不調に対する対症療法にとどまっています。そのような現状の中、今回のバージョンアップにより、SYMGRAMを活用することによって、現時点でPMSに関連する腸内細菌叢の異常があるか、または腸内細菌叢の異常によってPMSに罹患するリスクがどの程度あるのかを知ることができるようになることから、腸内細菌叢の改善を介してPMSを予防・改善するという新しいアプローチを取り入れることが可能となります。

▼分析結果レポート（疾病リスク分析結果）



ポイント②：疾病リスク分析のさらなる精度向上を実現

分析に用いる日本人の腸内細菌叢解析データベースの拡充（約 27,000 検体）および実装する疾病リスク推定モデルの採用基準の厳格化に伴い、各疾病のリスク推定モデルの再構築を行ったことにより、疾病リスク分析のさらなる精度向上を実現しました。

今回のバージョンアップにより、当サービスにおける疾病リスク分析の対象疾病は下記の通りとなり、より精度の高い分析結果をご提供することが可能となります。

< 男性 >

潰瘍性大腸炎／過敏性腸症候群／大腸がん／逆流性食道炎／胃潰瘍／胃炎／肝臓病／慢性腎臓病、慢性腎不全／便秘／痔／2型糖尿病／高血圧／脳梗塞／心筋梗塞／不整脈／狭心症／喘息／アトピー性皮膚炎／花粉症／関節リウマチ／関節痛／脊柱管狭窄症／痛風／うつ病／MCI（軽度認知障害）／認知症／睡眠時無呼吸症候群／前立腺がん／前立腺肥大症／肥満／緑内障

< 女性 >

潰瘍性大腸炎／過敏性腸症候群／大腸がん／逆流性食道炎／胃潰瘍／胃炎／慢性腎臓病、慢性腎不全／便秘／2型糖尿病／甲状腺がん／バセドウ病／橋本病／高血圧／脳梗塞／不整脈／狭心症／喘息／アトピー性皮膚炎／花粉症／骨粗鬆症／関節リウマチ／関節痛／うつ病／MCI（軽度認知障害）／認知症／片頭痛、頭痛／乳がん／子宮筋腫／子宮内膜症／月経前症候群（PMS）／月経異常／女性不妊症／女性更年期症候群／肥満

※女性特有の疾病については、年齢により分析対象外となるものがあります

ポイント③：よりパーソナライズ化された摂取推奨食品の提示機能を実装

当サービスでは、疾病リスクの分析結果を示すだけでなく、リスクが「高」・「中」と推定された疾病に関して、リスクを下げるための摂取推奨食品（成分）を提示するという機能を備えています。今回のバージョンにより、各疾病において被検者様の腸内細菌叢の構成を踏まえた摂取推奨食品を個別にご提示するという、これまで以上にパーソナライズ化された情報提供が可能となります。

▼分析結果レポート（摂取が推奨される食品）

1 腸内細菌叢から推定した疾病リスク			
1-2 摂取が推奨される食品と管理栄養士による生活習慣アドバイス			
リスクが「高」・「中」と推定された疾病について、リスクを下げるための摂取推奨食品（成分）を提示します。また、管理栄養士による生活習慣アドバイスも合わせてご提示いたします。			
※分析結果は、分析の信頼性を高めるために複数の検体から分析結果を算出しています。また、検体間のばらつきや検体の採取方法などによって、実際の結果と異なる場合があります。			
リスク・中の疾病 罹患状況（アンケート回答）	分析結果	摂取推奨食品（成分）の例	管理栄養士による 生活習慣のアドバイス
疾病 A (治療中)	高リスク	大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン	大豆イソフラボンは、大豆製品に含まれる成分です。大豆製品を積極的に摂取することで、リスクを下げる可能性があります。
疾病 B (治療中)	高リスク	大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン	大豆イソフラボンは、大豆製品に含まれる成分です。大豆製品を積極的に摂取することで、リスクを下げる可能性があります。
疾病 C (治療中)	高リスク	大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン	大豆イソフラボンは、大豆製品に含まれる成分です。大豆製品を積極的に摂取することで、リスクを下げる可能性があります。
疾病 D (治療中)	高リスク	大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン	大豆イソフラボンは、大豆製品に含まれる成分です。大豆製品を積極的に摂取することで、リスクを下げる可能性があります。
疾病 E (治療中)	高リスク	大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン	大豆イソフラボンは、大豆製品に含まれる成分です。大豆製品を積極的に摂取することで、リスクを下げる可能性があります。

リスクを下げる可能性のある 摂取推奨食品を、よりパーソナライズ化

リスク・中の疾病 罹患状況（アンケート回答）	分析結果	摂取推奨食品（成分）の例
疾病 A (治療中)	高リスク	大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン
疾病 B (罹患中)	高リスク	大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン ・大豆イソフラボン
		大豆イソフラボン

腸内細菌叢の検査・分析
SYMGRAM®
シングラム

■腸内細菌叢の検査・分析サービス『SYMGRAM®』（シングラム）について

当サービスは、日本最大級の腸内細菌叢解析データベースを用いて研究・開発された医療機関向けの腸内細菌叢の検査・分析サービスです。便検体から腸内細菌の DNA を抽出して解析した腸内細菌叢の組成データから、高い精度で多くの疾病リスクをスクリーニングする世界初の機能を実現しています。

30 以上の疾病リスクをスクリーニングするだけでなく、被検者様の腸内細菌叢の構成を踏まえた摂取推奨食品（成分）の情報なども提供いたします。

その他にも、乳酸菌やエクオール産生菌の割合、バランスなど、多様な分析結果を含む詳細なレポートを医療機関様にお届けするサービスです。

医師による疾病の診断、予防・改善のための生活習慣指導などをサポートする新たなツールとして活用可能な画期的機能を備えた当サービスは、予防医療を主軸とするクリニックやカウンセリングなどを通じて来院者の健康としっかり向き合うクリニック、人間ドック・健診センターなどで導入されています。

<https://symgram.symbiosis-solutions.co.jp/>



■企業概要

会社名 : シンバイオシス・ソリューションズ株式会社

本社 : 東京都千代田区神田猿樂町 2-8-11
VORT 水道橋Ⅲ 3F

研究所 : 埼玉県和光市南 2-3-13
和光理研インキュベーションプラザ内

設立 : 2018 年 4 月
※一般社団法人日本農業フロンティア開発機構と国立研究開発法人理化学研究所（旧辨野特別研究室）による研究成果を事業化する目的で設立

資本金 : 18 億 9,162 万円（資本準備金含む：2024 年 6 月 1 日現在）

URL : <https://www.symbiosis-solutions.co.jp/>



当社は、腸内細菌叢から疾病リスク等を分析・評価する腸内細菌叢の検査・分析サービス（『SYMGRAM®』、『健腸ナビ®』他）の開発・運営および医薬・食品メーカー等と連携して腸内細菌叢の改善を介して疾病を予防・改善するための機能性食品の研究・開発などを行うヘルステック・バイオベンチャーです。

■本件に関する問合せ先

シンバイオシス・ソリューションズ株式会社 研究開発本部 プロダクト開発室
[symgram\(at\)symbiosis-solutions.co.jp](mailto:symgram(at)symbiosis-solutions.co.jp)
※（at）は@に置き換えてご連絡ください。

■取材に関する問合せ先

シンバイオシス・ソリューションズ株式会社 広報担当
[info\(at\)symbiosis-solutions.co.jp](mailto:info(at)symbiosis-solutions.co.jp)
※（at）は@に置き換えてご連絡ください。

以上